



## 大学生の発想による新たな郷土料理等作成のための 試食・交流会について

～大学生の発想によるけんぽく「食」と「農」の魅力発信事業～

県北農林事務所企画部

本年度より新たに、「NPO法人りょうぜん里山がっこう」では、大学生に、①過疎・中山間地域の住民との交流を図りながら、「食」と「農」などの地元の魅力について理解を深めてもらい、②学生自らの発想で新たな郷土料理やスイーツを開発し、③SNS等により情報発信してもらう取組を行っています（過疎・中山間地域連携事業「大学生の発想によるけんぽく『食』と『農』の魅力発信事業」）。

その初回の取組として、キックオフ・ミーティングと、地元の郷土料理の試食・交流会を実施したので御紹介します。



1 大学生と農家を含む地元の住民が集合！



2 今回の事業の趣旨や目的、取組内容を説明



3 NPOりょうぜん里山がっこうの代表理事 高野金助氏より、地域の特徴や現状などについて説明。



4 コーディネーターは、NPO市民公益パートナーズの代表理事 古山都氏。「さっそく始めましょう！」



5 参加者の皆さんの自己紹介。



6 皆さんまだ、ちょっと緊張きみ?!



7 参加した大学生は参加者全員の前で一人ずつ自己紹介しました。



8 「郷土食やスイーツを介して地域に関わっていきたいと思います。よろしく願いいたします。」



9 郷土料理の試食タイム！  
テーマは「田舎のおばあちゃんの作るおやつ」。  
「どれも、おいしそう！」



10 並んだメニューは、手前から時計回りに、冬至かぼちゃ、いちじくの甘露煮、キュウリの浅漬け、黒豆、繭団子、そして、真ん中は、伊達巻き！！



1 1 参加者みんなで試食



1 2 試食しながら、料理の味付けや、地元での食べ方など話を伺いました。



1 3 また、郷土料理の作成のコツについて、地元の方から話しを伺いました。



1 4 グループごとに、試食の感想や、これから発案する新しい郷土食についてのイメージ出しをしました。



1 5 「色々な意見がでたね～」



1 6 グループごとの意見を、大学生が代表になって発表！



17 新たな郷土食の試作に繋がるかな？



18 最後に参加者のみんなで記念撮影！  
「次回もよろしく願っています。」

### <キックオフ・ミーティング&地元の郷土料理の試食・交流会>

1 日時

平成29年9月11日(月) 13:30~16:00

3 場所

NPO法人りょうぜん里山がっこう

(住所: 伊達市霊山町大石字細倉17、電話024-587-1032)

4 参加者

福島大学、埼玉大学、桜の聖母短期大学、酪農学園大学等の大学生、地元の農業者を  
含む住民など 約20名

5 内容

13:30~ キックオフ・ミーティング(主催団体挨拶、説明、自己紹介など)

14:35~ 郷土料理試食タイム(試食と地元住民などとの交流の時間)

15:15~ 郷土料理の新たなアレンジについてイメージ出しと話し合い

16:00 閉会

今後、新たな郷土料理やスイーツの試作を行なう予定です。  
取組について随時、御紹介していきますので楽しみに~!

